



福岡中学校の生徒が地域の物語を紙芝居で演じます

福岡中学校区の児童・生徒を対象に、地域にまつわる歴史や民話を紙芝居にまとめたり、代々伝えられてきたお囃子などの芸能を後世に残したりしている「なんでも体験塾」の主催により実現しました。読み手の募集に応えた福岡中学校の有志生徒が、下野の地域に伝わる「椿屋敷」の物語を紙芝居にて上演します。

■日 時

令和4年5月14日（土） 13時30分～14時30分

■場 所

下野いきいき会館（中津川市下野1423番7号）

■参加者

生 徒：1年生～3年生 8人

地域の方：なんでも体験塾 武川 孝（たけかわ たかし）さん

担 当：生徒会担当 池田 拓音（いけだ ひろと）

■活動内容 13:00～13:20 参加生徒集合、リハーサル

13:30～ 開演

・演目3作品のうち、「椿屋敷」を中学生が上演

～14:30 終了

■その他

- ・ この紙芝居は、かつて小学生が地域の歴史をまとめたものです。
- ・ コロナ禍のため、今回は一般の公開は行いません。
- ・ 塾生を対象とした公演になります

学校長 原 直樹（はら なおき）

全校生徒：177人

お問い合わせ先

福岡中学校 担当者：教諭 中島

電話：0573-72-2006